

編入学試験 国語

第一問 次の傍線を引いた漢字の読みを書きなさい。

- ① 彼女とは長い星霜を経て再会したのです。
② これが祖母の最期に残した言葉です。
③ エネルギ―を充填して、再び出発した。
④ 彼は戦後にひどい窮乏生活を送っていた。
⑤ まだまだ結論を出すのは尚早でしょう。
⑥ そのころから、彼は遁走を続けている。
⑦ それには一つずつ階梯を上がる必要があるだ。
⑧ この世界の全てが壺中にあると想像してごらん。
⑨ 敦賀は海外貿易の要津として栄えた。
⑩ 博士の藍綬褒章を受章した記念の講演です。

第二問 次の傍線を引いたカナを漢字で書きなさい。

- ① 彼女のチームはアツケなく勝ってしまった。
② 卒業論文のコウガイを書かないといけない。
③ 君はいつもウガったことを言うね。
④ 絢爛豪華なガランを見せてもらった。
⑤ 見上げるとコンペキの空が美しかった。

第三問 人間でないものを人間であるようにたとえる表現方法を「擬人法」という。次の中から、擬人法が使われているものとして最も適当なものを一つ選びなさい。

- ア その掃除機は排水溝のようにゴミを吸い込んでいった。
イ 赤ちゃんのほおは饅頭だ、甘い香りがする。
ウ その日のベトナムの空は号泣しているようだった。
エ 夕方になると、犬が仲間に向けて遠吠えした。
オ いつも朝になると南西の風が吹いてくる。
カ その景色の美しさはまるで夢のようだった。
キ せっかく作ったカレーライスが、冷製スープのようにさめてしまった。
ク 祖母が祖父の形見に持っているのは、愛用していた眼鏡だ。
ケ 彼女の横顔はどこか深い憂いを帯びている。
コ ジャイアンツが勝とうが負けようが私には関係ない。

第四問 次に掲げるのは村上春樹の「ドーナツ化」と題した文章の全文である。文章を読んで後の問一～四に答えなさい。

問一 この文章の特徴について、気が付いたことを四十字以内で書きなさい。

問二 「妹」はどういう人間か。四十字以内で説明しなさい。

問三 「僕」はどういう人間か。四十字以内で説明しなさい。

問四 この文章を読んで考察したことを「ドーナツ化」という言葉を使って三百五十字～四百字で論理的に書きなさい。